

2023年2月7日（火）発表
愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
芸術情報・広報課（担当：木村・池田）
Tel.0561-76-2873 / Fax.0561-62-0083
E-mail. geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

愛知県障害者芸術文化活動支援センター【アート講座】

シンポジウム「アール・ブリュットの時代」

アートって、なあに…

愛知県立芸術大学では、このたび、愛知県障害者芸術文化活動支援センターからの委託を受け、愛知県障害者芸術文化活動支援センター【アート講座】シンポジウム「アール・ブリュットの時代」アートって、なあに…を開催します。

本シンポジウムは、これまで愛知県障害福祉課からの委託事業として実施してきた令和2年及び3年度開催「あいちアール・ブリュット・サテライト展マテリアル」の実績を踏まえ、愛知県障害者芸術文化活動支援センターと連携し、2部制にて行います。第1部では、近年のアール・ブリュットの流れを愛知県美術館主任学芸員の中村史子さんからお聞きします。また国際芸術祭「あいち2022」で升山和明さん、小寺良和さんが招待作家に選ばれた経緯などを伺います。第2部では、福祉現場での活動について、本学を卒業した方々から具体的なお話を伺います。ぜひ貴社にお取り上げいただきたく、お願い申し上げます。

タイトル 愛知県障害者芸術文化活動支援センター【アート講座】
シンポジウム「アール・ブリュットの時代」アートって、なあに…

日時 2023年2月26日(日) 13:30~16:00 (13:00開場)

会場 愛知県立芸術大学 新講義棟大講義室
愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

URL: <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

講師 中村史子氏（愛知県美術館主任学芸員）、眞田岳彦氏（美術家）ほか

定員 当日先着100名

入場料 無料

問合せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 Tel.0561-76-2873

※新型コロナウイルス感染症の状況により、予定の変更・中止または入場制限をする場合がございます。最新情報は大学ウェブサイトをご確認ください。

愛知県障害者芸術文化活動支援センター
【アート講座】

アール・ブリュット

シンポジウム

の時代

アートって、なかに...

The age of art brut



升山和明 / Kazuaki MASUYAMA

2023 **2/26** 日
13:30-16:00

愛知県立芸術大学 新講義棟大講義室

入場無料 開場 13:00・当日先着定員 100名

主催：愛知県障害者芸術文化活動支援センター、愛知県立芸術大学

PROGRAM

総合司会：神田每実（愛知県立芸術大学 教授）

■第1部 / 司会進行：鈴木敏春（NPO 法人愛知アート・コレクティブ代表）

「アール・ブリュットの時代」デュビュフェから山下清、そして近年のアール・ブリュットの流れを愛知県美術館主任学芸員の中村史子さんから聞く。また、国際芸術祭「あいち2022」で升山和明さん、小寺良和さんが招待作家に選ばれた経緯などを伺う。

さらに、眞田岳彦さんからは衣服に関する美術的・民俗学的・哲学的地域プロジェクトを伺う。大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ「大地を包む」プロジェクトなど社会問題／震災後の心の傷緩和をめざす衣服「プレファブコート」 「視覚障害者との触覚を通じた学習会」などの話を伺う。

■第2部 / 司会進行：鈴木敏春、佐藤文子（愛知県立芸術大学 准教授）

福祉現場での活動の話を愛知県立芸術大学を卒業した方々から具体的な話を聞く。浅田泰子さん、杉山健司さん、宇佐美智恵丸さん、井上直子さん、佐藤融さん、春日井誠さん 他。

映画上映 / あいちアール・ブリュットの作家紹介映画上映。

（国際芸術祭「あいち2022」招待作家の映像）

※本紙裏面に皆さんのプロフィール紹介



小寺良和 / Yoshikazu KODERA



【アクセス】

◎名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、もしくは市営地下鉄東山線「本郷」駅又は「藤が丘」駅からタクシーで約15分

◎豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車

※「芸大通」駅より徒歩約10分

※駐車場の数には限りがございますので、公共交通機関の利用にご協力ください。

※卒業会期中のため、無料シャトルバスを運行します。芸大通駅一卒業会場受付前（所要時間約5分）

アートって、なかに...



小寺良和 / Yoshikazu KODERA

第1部



【司会進行】

鈴木 敏春 (すずきとしはる)

美術批評家。1970年「漆黒の馬」編集委員会、1974年～79年「8号室」運営委員会・名古屋美術家共同組合、90年美術雑誌『美術手帖』展評など各誌に執筆。2014年からの「あいちアール・ブリュット展」に立ち上げから関わる。NPO愛知アート・コレクティブ代表。



中村 史子 (なかむらふみこ)

愛知県美術館主任学芸員、国際芸術祭「あいち2022」キュレーター。東海圏から関西圏を拠点に活動。専門は視覚文化、写真、コンテンポラリーアート。2007年より愛知県美術館に勤務し、担当企画展多数。2010年からあいちトリエンナーレに携わる中で美術館活動と芸術祭の関係について取り組んできたほか、「Condition Report」(国際交流基金主催)に参加、「Play in the Flow」(タイ、チェンマイ、2017年)を企画、実施。



眞田 岳彦 (さなだたけひこ)

衣服へ対する美術的・民俗学的・哲学的な考察 / 研究を基にアート・デザイン活動、地域プロジェクトを行う。主な活動に、銀座メゾンエルメス・フォーラム「振動を宿すもの」眞田岳彦展。神戸ファッション美術館「ウールの源流展」、越後妻有大地の芸術祭アトリエンナーレ「大地を包む」プロジェクト等のディレクター。社会問題 / 震災後の心の傷緩和をめざす衣服「プレファブコート」制作・寄付。「視覚障害者との触覚を通じた学習会」講師。無償による次世代教育「眞田塾」等。

写真：田代泰三

symposium アール・ブリュット The age of art brut の時代

愛知県障害者芸術文化活動支援センター 【アート講座】

講師紹介 (順不同)

第2部

佐藤 融 (さとうとおる)

大阪府出身。多治見市陶磁器意匠研究所を経て、愛知県立芸術大学彫刻専攻(卒制不合格後在学期限を越え除籍処分、提訴し和解)。支援施設、高齢者施設、公教育、生涯学習の場で粘土を使用したワークショップを開催。常滑陶芸作家協会。

浅田 泰子 (あさだやすこ)

1988 愛知県立芸術大学油画専攻卒業、大学院修了。
2012 ベイサンポール現代美術シンポジウム / カナダ
2013 私を構成するモノ / 愛知県立芸術大学サテライトギャラリー
2017 和紙素材の研究展 / ブルックリンNY
2020 きそがわ日和garden / 美濃加茂
2023 stories / アートホテル木の離 / 郡上八幡

杉山 健司 (すぎやまけんじ)

愛知県立芸術大学油画専攻卒業、大学院修了。
1999 "First Steps" Grey Art Gallery, N.Y. 大学 / アメリカ
2001 箱イリ美術刈谷市美術館 / 愛知
2003 Contemporary Art POSITION 2003 名古屋美術館 / 名古屋 "JAPAN-RISING" Palm Beach 現代美術館 / アメリカ
2007 City-net Asia2007 Seoul Museum of Art / 韓国
2012 現代美術展in とよはし、あいちトリエンナーレ地域展開事業実行委員会 / 愛知

春日井 誠 (かすがいまこと)

1988 愛知県立芸術大学日本画専攻卒業、1990～名古屋市の養護学校及び中学校で、特別支援教育に携る。28年前から、障がいのある子どもたちや大人のための絵画教室『ボレボレの友だち』を設立、様々な発表活動を続けている。

井上 直子 (いのうえなおこ)

愛知県立芸術大学彫刻専攻卒業、大学院・研修生修了。個展ギャラリーフィナルテ等。愛知県立の特別支援学校勤務を経て、現在愛知県立名古屋盲学校教諭として視覚障害教育に携わる。

宇佐美 智恵丸 (うさみちえまる)

愛知県立芸術大学彫刻専攻卒業。私立南山国際高校講師(美術)、社会福祉法人恵泉会しだみ学園理事・美術講師、児童発達支援センター春日井こども学園「作って遊ぶ教室」指導員。

お知らせ
令和4年度 愛知県立芸術大学 卒業・修了制作展
Aichi University of the Arts Graduation Works Exhibition
2023年2月23日(木・祝)～3月1日(水) 10:00-17:00
会場：愛知県立芸術大学キャンパス・入場無料

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114

《お問合せ》

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

☎ 0561-76-2873 (平日 9:00～17:30) <https://www.aichi-fam-u.ac.jp>

※新型コロナウイルス感染症の状況により、予定の変更及び入場制限をする場合がございます。

最新情報は大学ウェブサイトをご確認ください。

